

平成 24 年 4 月 17 日

各 位

株式会社 井 筒 屋

本店 本館 4 階 後方分電盤室内での「ぼや火災」発生について

この度、当社におきまして、下記の通り、店内施設で「ぼや火災」が発生いたしました。

当社では現在、昨年 12 月の本館屋上塔屋でのぼや火災発生を受けて、館内電気設備等の更新を実施いたしております。今回のぼや火災は、この設備更新の作業中に発生したものであります。社会的、公共的に大きな役割を担い信用を旨とすべき百貨店として、このような事態を招いたことにつきまして、深く反省いたしております。

今後の再発防止に向け、館内作業の従事者を含め、社内管理態勢の一層の充実強化を図りますとともに、皆様の信頼回復に向けて、全力をあげて取り組んでまいります。

記

- 発生日時 : 平成 24 年 4 月 16 日(月) 午後 8 時 16 分頃  
発生場所 : 本店 本館 4 階 後方分電盤室内  
経 緯 : 4 月 16 日(月)午後 8 時 16 分、館内設備更新工事の一環で行われた本店、本館 4 階の後方分電盤室内の分電盤更新工事(漏電遮断機の設置工事)作業中に分電盤内部で基盤の一部がショートし、火花が発生しました。現場内で作業にあたった 3 名の作業員、及び当社社員が、消火器による初期消火活動を行いました。ぼや火災は、分電盤室内の分電盤基盤の一部を焼損したのみで、午後 8 時 20 分に鎮火しました。  
なお、このぼや火災発生時に作業員 1 名が右手に軽度の火傷を負い、救急搬送されました。  
午後 8 時 47 分には、北九州市消防局(浅野分署)による現場検証等が開始され、午後 10 時 36 分にこの現場検証も終了したため、当該分電盤の交換復旧作業を行いました。その後、本館内の電気系統を再稼動し、安全が確認できた為、翌 4 月 17 日(火)は、午前 10 時より通常どおり営業を開始いたしました。
- 被 害 : ぼや火災及び消火器消火活動による商品等の被害はございません。  
原 因 : 設備更新の作業準備段階で、電圧測定器作業中の作業員が誤って線間短絡を発生させ、分電盤内でアーク放電が発生した為と判明しております。  
防止策 : 今後は、館内設備更新工事の実施時には、現場作業の手順、安全確認を行い、事故の再発防止に努めるようにいたします。

以 上